

NEWSLETTER

3月議会報告 生活・福祉常任委員会の質疑から

報告は速報です。詳細は正式な議事録をご覧ください。

低年齢児保育枠の拡大

課題点／市長施政方針でも枠の拡大が表明されましたが、**関係予算は減額。各園の定員の組替え**で対応するとのこと。

民間保育所への補助

令和7年度に保育士給与補助は増額されましたが、**施設用地費補助は減額され、運営に影響が出ている園もある**ことを市は把握していると答弁。待機児童対策も必要な中で、民間保育所の安定した運営をどのように支えていくのか今後の対応を注視していきます。

育休退園 段階的見直し

育休に入っても保育所の継続利用ができるよう制度改正が進みます。

産後ケア事業の拡大

宿泊型に加え、日帰り型と訪問型を導入。選択肢が増えます。

市民総合相談事業 休日開庁日も実施

- 行政書士による生活総合相談を休日開庁日にも実施
 - 弁護士による離婚相談を開始
- 毎月市広報に各種相談の予定が掲載されています。ご活用ください。

課題点／出産後1年以内の母子を対象としているため、**宿泊型では上の子を連れての利用ができない**。預け先がないと制度を利用できないケースも想定されます。

いっしょに考え ともに働く

ふじみ野市議会議員

小林 くみ

プロフィール

1970年生まれ。県立川越女子高校、武蔵大学卒業。1992年日上福岡市に入職。2025年3月ふじみ野市役所退職。学芸員(民俗学)、社会教育士、「入門・やさしい日本語」認定講師。

地域活動

クムスタカ・リンク(国際交流団体)代表
一般社団法人「みんなのいえ」スタッフ
市民ボランティアふじみ野(災害ボランティア)代表
地域政策フォーラム政策委員



小林くみ HP



@KUMI.KOBAYASHI.7

Instagramで日々の活動やイベント情報などを発信しています！
覗いてみてください

3月議会報告 他の委員会・本会議の質疑から

報告は速報です。詳細は正式な議事録をご覧ください。

3月議会では新年度予算を含む全ての議案を可決しました。
請願は不採択となりました。



小林くみは
賛成しました

不採択

ココネに投票所の新設を求める請願

✔ 請願人からの趣旨説明
高齢化や仕事・学業により投票が困難な人が増えている。買い物や通勤・通学の機会に投票できるようにココネに期日前投票所を設置してほしい。富士見市・三芳町では4ヶ所の期日前投票所がある。

✔ 反対意見／趣旨は理解する。人員確保や財政負担、会場確保が課題。

✔ 賛成意見／「投票したい」という市民の声を議会として受け止めることが大事。憲法で保障された選挙権を保障すべき。近隣自治体との格差解消が必要。



入札の在り方に疑問

工事請負契約議案

35号議案に
反対した理由↓

一般競争入札（事後審査型）では入札参加者が1業者の場合には行わないと市の要綱で定めていますが、市長が特に認めるときは1業者でも入札が行えることになっています。

第35号議案の工事請負契約では1業者のみが入札、設計額（最高価格）で落札しています。

一社入札が常態化しないよう競争性確保のための対応が求められます。

燃えないまちづくり

複数の議員の一般質問に対し「燃えないまちづくり」を進めると市が答弁。建物の不燃化や難燃化を図り、市街地全体の防災性を向上させることが重要との認識が示されました。

また、新たに東上線東側の苗間地区を「準防火地域」に指定し、新築や建替えの際に火災に強い建物を建てることで「燃えないまちづくり」を目指すとして答弁。市内の住宅密集地の防火性の向上のために重要な政策だと思えます。

こばくみ5つの基本姿勢



トップダウンではなく対話からはじめるまちづくりへ



人を育てる人をケアする予算配分へ



若者との対話の機会をつくり政策に反映



自治基本条例に則った市政運営を



地域のことは地域（当事者）が決める

発行：こばくみ作戦会議（小林くみ後援会）
〒356-0004ふじみ野市上福岡3-16-10-302
TEL 090-9956-2574
メール kobakumigo@gmail.com